

平成30年度 山口県看護協会保健師職能交流研修会報告



平成31年3月9日（土）午後に“保健師職能交流研修会”を開催しました。『様々な部署の保健師が集まり、語ろう!!～保健師としてワークとライフを充実させるためには～』をテーマに、33名の参加のもと、山口県働き方改革支援センターの講師2名による講演とグループワークを行い、その後は保健師カフェで交流を深めました。



☆☆ 講演 ☆☆

働き方改革が話題になった背景に日本の労働人口が減少していくことを挙げ、将来は多様な働き方で、すべての人に存在する「ライフ」の部分を支えあう時代になるというお話がありました。ワークライフバランスは、個人の問題ではなく、会社と働く人両方がプラスになることを目指しており、目の前にある“自分の「ライフ」の充実とはなんだろう？”と視野を広げて考えていくことが、ワークの充実、強いては働き方改革につながっていくというサイクルを理解することができました。

☆☆ グループワーク ☆☆

グループワークでは、自分の「ライフ」で大事にしたいことと、それを阻害する職場の要因について、本音トークで話し合いました。本来なら、現象が起こる要因を挙げ、それを一つずつ潰すための取組と効果の検証を、PDCAサイクルで行っていくことが本来のワークの趣旨だそうですが、時間がなかったので、意見を出したところまでを全体で共有しました。



☆☆ 保健師カフェ ☆☆

今回は、特にテーマは設けず、自由な情報交換の場としました。参加者からは、研修の感想や職場の現状について話が出ており、ワークライフバランスについてより考えを深める機会にもなりました。

～職能交流会参加者の感想～ (アンケートより抜粋)

いろいろな職場で働かれている保健師さんのことを知ることができ、視野が広がりました。(20代病院) / ワーク・ライフ・バランスについて考えるきっかけになりました。今後も意識して仕事に取り組みたいと思います。(20代市町) / 意見交換ができて、情報共有ができたので今後の役に立てそうです。(30代病院) / 楽しかったです。他の保健師さんも大変だけど頑張られているのが分かって、自分も頑張ろうと思いました。(40代市町) / 気軽に話ができ良かったです。(40代県) / 同じ様な立場にある保健師さんと交流できて良かったです。(40代事業所)

